



あんりやあ どしした！



真夏の太陽が照りつける。民家の軒先に並ぶ提灯ちまっけん。そう、今年もこの日がやってきた。481年の伝統を誇る八重垣神社祇園祭。見えない力に引き寄せられるかのように続々と集まる祭り人たち。老若男女が入り混じり、「あんりやあどした！」の聲が響き渡る。五穀豊穡、無病息災、そして東日本大震災からの1日も早い被災地の復興を願って――。



8.4-5 八重垣神社祇園祭フォトアルバム



わっぜかよか祭じゃいな～

匠瑤市の皆さん、こんにちは！私たちは、この八重垣神社の神輿を担ぐために鹿児島県からやってきました「指宿市青年振興連絡協議会」と申します。

指宿の祭を変えたいという思いから、インターネットの動画サイトで全国の祭を調査していくうちに、八重垣神社祇園祭を発見。「これだ！実際に参加してみようよ！」となったのがきっかけです。

参加してみたの感想は「わっぜかよか祭じゃいな～」。指宿にもこんな祭が欲しい！来年はもっと仲間を連れてきたいと思います。

※「わっぜかよか祭じゃいな」…鹿児島地方の方で「とてもよい祭ですね」の意。